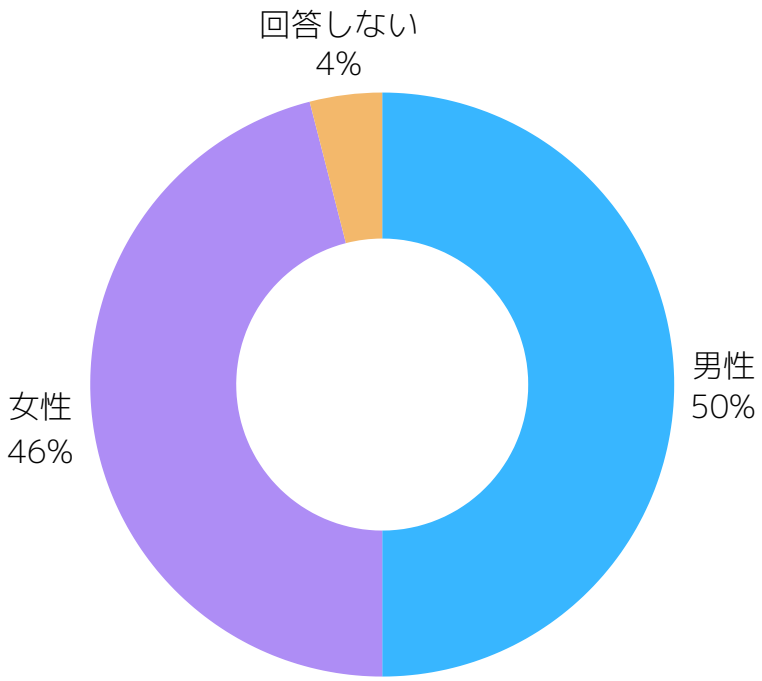
ドラマ「外道の歌」に関するアンケート

ドラマ「外道の歌」の満足度や感想を把握するために、アンケート調査を実施しました。

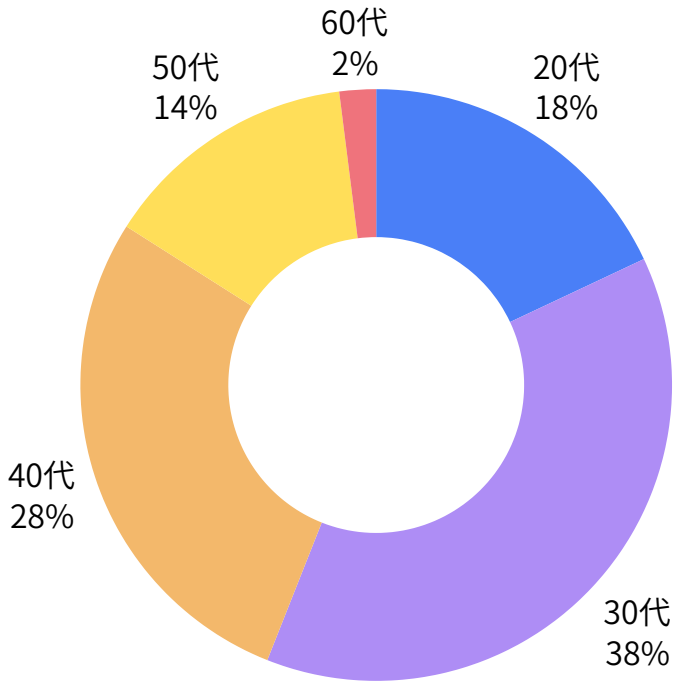
- 調査内容：ドラマ「外道の歌」の満足度や感想
- 調査対象：ドラマ「外道の歌」を視聴したことがある人
- 調査方法：クラウドワークスを利用したWEB調査
- 調査期間：2026年04月16日～2026年04月30日
- 有効回答数：50人

回答者の性別



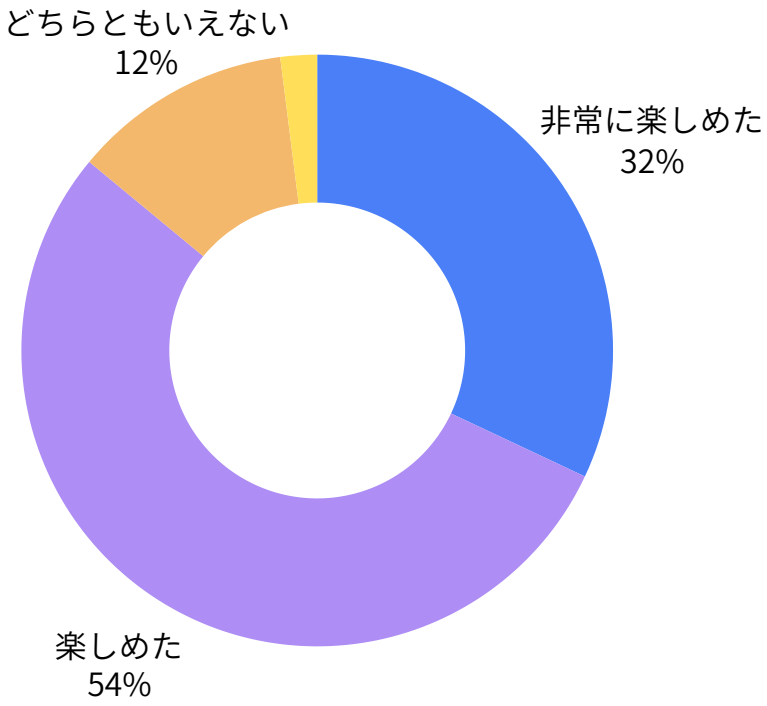
性別	回答者数（人）
男性	25
女性	23
回答しない	2

回答者の年齢



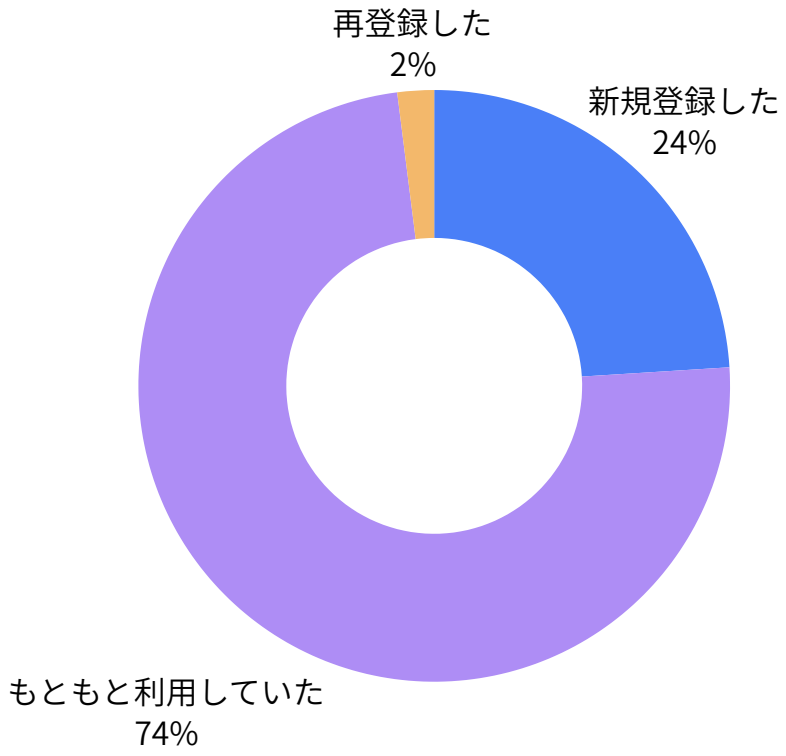
年齢	回答者数（人）
20代	9
30代	19
40代	14
50代	7
60代	1

「外道の歌」はどれくらい楽しめましたか？



満足度	回答者数（人）
非常に楽しめた	16
楽しめた	27
どちらともいえない	6
楽しめなかった	1

「外道の歌」を見るために、DMM TVに新規登録しましたか？



登録状況	回答者数（人）
新規登録した	12
もともと利用していた	37
再登録した	1

「外道の歌」を見た感想をご回答ください

感想
主演である窪塚洋介、亀梨和也の二人がカッコよく、演技力が再確認できるドラマとなっていた。
シーズン1の段階で楽しめたが、2も期待を裏切らないクオリティだった。配役も完璧。
全体的に過激なシーンに圧倒されました。
原作の漫画の方が面白かった。亀内と窪塚という役者の先入観のイメージが濃すぎて、原作にあったような無機質感があまり感じられなかったです。
描写がリアルで少しグロい部分もありましたが、ストーリーに引き込まれました。復讐劇として面白かったです。
グロいシーンは苦手だけど、観始めたら止まりませんでした。
暗い部分が多くこわかったが、なんだかんだ見進めてしまったという引き込むなにかがあった
重い復讐劇でありながら登場人物それぞれの悲しみや怒りが丁寧に描かれていて、ただ残酷なだけではない作品だと感じました。善悪では割り切れない世界観に引き込まれ、見終わった後もしばらく考えさせられる印象の強いドラマでした。
かなり重いテーマを扱っている作品で、見ていて考えさせられる場面が多いと感じました。被害者や加害者の背景が描かれることで、単純な勧善懲悪ではない雰囲気が伝わってきます。内容は暗めですが、その分ストーリーに引き込まれる部分もありました。好みは分かれるかもしれませんが、印象には残るドラマだと思います。
凶悪犯(加害者)への復讐をする作品ですけど、加害者のしていることが結構エグいので、そのシーンを見るのは結構抵抗があります。観るのがつらい分だけ復讐シーンはスカっとするのが良いです。個人的にはもう少し復讐するシーンをクローズアップして欲しいかなって思いますけど、面白かったです。

身近にそういう系統の知り合いがいないので、現実味がなくて興味を持った。亀梨くんがかっこよかった。

グロいシーン多めで良かった

仕返しというのがコンセプトでよい

現代版必殺仕事人みたいで、面白いなあと思いました。窪塚さん、亀梨さんをはじめ、原作とイメージは少し違いましたが、ドラマはドラマで楽しめました。

法律では裁けない奴らに復讐していく流れがとにかく爽快ですね。依頼者のもやもやを晴らしてくれる流れが沢山描かれるのでその内容の緻密さなどすごく楽しいです。

亀梨和也演じる島田の目の覇気のなさが、過去の母親の事件を引き摺る闇を感じさせて面白い。小さい書店が復讐代行の場になっているのは面白く、現実にもそういうやりとりがある書店があるのではないかと思ってしまう。

復讐代行という、法では裁ききれない被害者や遺族の鬱憤を小気味よく晴らしてくれるところが爽快だった。やり過ぎ感もあるものの、それが自身も被害者だからこその彼らのやり方というところに納得がいった。

亀梨くんが最高にかっこよかった

少し描写が過激に感じましたが、俳優さんの演技は迫力があって良かったです

窪塚さんがとにかくかっこよすぎた。

自分が見てきた日本ドラマの中で最もクオリティの高い作品だなと感じました。

窪塚さん、亀梨さんの演技が素晴らしく過激なシーンの見応えがありました。

思ってたより内容が重くて、リアルさがエグかった。

人間の闇や社会の歪みを容赦なく突きつけてくる感じがとても良かった

ストーリーは面白かったのですが、刺激は強めなシーンが多かったです。

思った以上にグロかったけれど、窪塚さんがかっこよかった。

タイトルからは想像出来ない展開でとても面白い

原作を読んでいたので、最初は窪塚洋介でいいのか？と思ったけど、見るときちんと合っていて、亀梨和也も合っていて、良いキャストで良いドラマだと思いました。
あのちゃんも良かったです。

生半可な善人さえぶちのめす、道理とか真理とか、めちゃよかった。

元々原作を読んでいたので期待していました。その期待通りの出来に満足です。

法で裁けない悪を裁く緊張感と、人間の業を描いていて面白かったです。

ちょっとグロかったけど、復讐のストーリーで見てると爽快感が味わえて面白かった

グロいシーン過多のため、なかなか勇気がいるけど、見出したら止まらんかった。

映像化とても嬉しかったです。
攻めているなという感想です。

落ち着いた雰囲気の中で物語が丁寧に描かれていて、とても印象に残る作品だと感じました。登場人物の心情の変化や関係性がリアルで、見ていて引き込まれました。派手さはないものの、じっくり楽しめる良い作品だと思います。

窪塚洋介のファンなので見始めたらハマった。続編が楽しみ。

極悪人が懲らしめられるのは観ていて痛快でした。

原作の持つ独特な緊張感と、法では裁けない悪に対する復讐というヘビーなテーマが見事に実写化されていて驚きました。窪塚さんと亀梨さんの配役も非常にマッチしており、特に静かな怒りを表現する演技には引き込まれました。

決して「正しい」とは言えない復讐代行ですが、被害者の無念を晴らすカモとトラの姿には、どこか救われるような気持ちになります。実写化にあたっての緊張感ある演出や、目を背けたくなるような人間の闇の描き方がリアルで、終始圧倒されました。善悪とは何かを深く考えさせられる、非常に見応えのあるドラマでした。

キャストの皆さんの熱演で世界観に違和感なく入り込むことができました。

原作の持つ殺伐とした緊張感やバイオレンスな世界観が、地上波では難しいであろうクオリティで忠実に再現されていて驚きました。窪田正孝さんと亀梨和也さんが演じる、正反対な雰囲気を持つ二人の復讐代行屋が醸し出す空気が圧倒的で、悪を裁く際の冷徹な演技には終始鳥肌が立ちました。

登場人物それぞれの背景や葛藤が丁寧に描かれていて、ただの復讐劇ではなくて、人間ドラマとしても見応えがありました。
特に静かな場面の緊張感が強く、続きが気になって一気に見てしまいました。
映像の雰囲気も作品に合っていた感じで、全体的に満足出来ました。

アウトローでおもしろかった

自分自身としては被害者や遺族のやり場のない怒りや悲しみが丁寧に描かれる一方で復讐そのものも決してスッキリした正義としては魅力的に感じたことです。

重く考えさせられるテーマでしたが、復讐という行為の是非や被害者の感情に深く切り込んでいて、ただの勧善懲悪ではないところに引き込まれました。登場人物それぞれの背景や葛藤も丁寧に描かれていて、読後にいろいろ考えさせられる作品だと感じました。

復讐がスッキリ爽快でした

ドラマのストーリーが胸糞の悪い内容なので

目を背けたくなるような残酷なシーンもありますが、逃げ得をしているような悪党を二人が裁いてくれるところには、スカッとしました。

自分が見てきた日本ドラマの中で最もクオリティの高い作品だなと感じました。

内容が極めて深く考えさせられる感じが良い